



# 第13回NBR公開シンポジウム ニホンザルの“かしこさ”の 基盤を探る

2016年12月15日(木) 13:00～17:00 (開場12:00)

会 場: ソラシティカンファレスセンター

参加無料・要事前予約(定員100名)

事務局: 京都大学霊長類研究所 NBRPニホンザル

<http://www.nbr-macaque.pri.kyoto-u.ac.jp/>



「サルだんご」の持つ深い意味、「やる気」「集中」がパフォーマンスに影響する仕組みの解明、ヒト以外で初めて確認された自閉スペクトラム症の自然発症例など、最新の研究成果をご紹介します。



ナショナルバイオリソースプロジェクト「ニホンザル」  
第13回公開シンポジウム  
**ニホンザルの  
“かしこさ”の基盤を  
探る**

**日時**

2016年 12月 15日(木)  
13:00～17:00

**場所**

ソラシティカンファレンスセンター

JR・東京メトロ「お茶の水駅」下車

<http://solacity.jp/cc/access/>

**プログラム**

話題提供：**野生ニホンザルの生態研究から**

13:10 野生ニホンザルの社会的知性

中川 尚史（京都大学理学研究科）

成果報告：**提供個体が貢献した高次脳機能研究から**

14:10 心が身体を動かす仕組み

西村 幸男（京都大学医学研究科）

14:45 人間の視覚モデルとしてのサル  
—サルもシャドウから奥行き知覚ができるか？

勝山 成美（東京医科歯科大学）

15:20 社会性からみた“かしこさ”の神経メカニズムと  
遺伝子基盤を探る

磯田 昌岐（生理学研究所）

15:55 「二兎を追う者は一兎をも得ず」の神経機構を考える

船橋 新太郎  
（京都大学こころの未来研究センター）

**参加無料**  
**【要事前予約】**  
**定員 100名**

**申込方法**

下記ホームページ上受付  
フォームからお申込下さい

**主催**

自然科学研究機構  
生理学研究所  
「ニホンザル」バイオリソース  
運営委員会  
京都大学霊長類研究所

**後援**

国立研究開発法人  
理化学研究所  
バイオリソースセンター  
大学共同利用機関法人  
情報・システム研究機構  
国立遺伝学研究所  
日本神経科学学会  
一般社団法人日本生理学会  
日本霊長類学会  
公益社団法人  
日本実験動物学会  
国立大学法人  
動物実験施設協議会  
公私立大学  
実験動物施設協議会  
特定非営利活動法人  
動物実験関係者連絡協議会

**問い合わせ先**

京都大学霊長類研究所RRS  
NBRPニホンザル内  
公開シンポジウム事務局  
Tel：0568-61-0344  
Fax：0568-65-6036

<http://www.nbr-macaque.pri.kyoto-u.ac.jp/>

